

		1 回 生	2 回 生	3 回 生	4 回 生
		日本と世界の歴史全般を概観するとともに、基礎演習を通して歴史学の方法論を学ぶ。	3つのコースに分かれて専門科目を学修し、特定の分野の学びを深める。	さらに分野を絞って演習を選択し、歴史研究を通して課題解決に挑む。	指導教員の個別指導のもと、4年間の学修を総合して卒業論文を執筆する。
基礎科目	【基礎演習】 ● 史学基礎演習 [A]・[B]				
	【普通講義】 ●■ 日本史概論 [A]・[B] ●■ 西洋史概論 [A]・[B] ●■ 東洋史概論 [A]・[B]				
基礎科目	【選択科目】 ▲ 考古学 [A]・[B] 漢文 [A]・[B] 法学学研究 ぐずし字入門	■ 歴史地理学概論 ■ 人文地理学概論 史学外書講読Ⅰ [A]・[B] 東アジア史 [A]・[B] ヨーロッパ史 [A]・[B] 20世紀史 [A]・[B] ラテン語 [A]・[B] ▲ 日本美術史 [A]・[B] ▲ 西洋美術史 ▲ 東洋美術史		ギリシア語 [A]・[B] 史学外書講読Ⅱ [A]・[B]	史学外書講読Ⅱ [C]・[D]
	<p>文学部共通専門科目</p> <p>文学部では2019年4月より、他学科の専門科目を履修できる幅が拡大。史学科の専門の学びと関連づけて選択することで、歴史研究に多様な視点を取り入れることができます。また、外国語修得に役立つ科目も多く、歴史の学びを深めることに役立つほか、将来のキャリアを見すえて、学びを広げることができます。</p> <p>例) 歴史研究に新たな視点 日本史×「朝鮮語史概論」=東アジアに視野を広げる 東洋史×「中国文学史 [A]・[B]」=中国を深く知る 西洋史×「観光ドイツ語」=西洋と日本をつなぐ</p>	<p>3つのコースから選択</p> <p>2年次より</p> <p>日本史コース</p> <p>東洋史コース</p> <p>西洋史コース</p>	<p>【特殊講義】 ■ 日本史特殊講義 [1]～[10]</p> <p>【講読】 ◆ 日本史講読Ⅰ [A]・[B] ▲ 日本古文書Ⅰ [A]・[B]</p> <p>【演習】 ◆ 日本史入門演習 [A]・[B]</p> <p>【特殊講義】 ■ 東洋史特殊講義 [1]～[8]</p> <p>【講読】 ◆ 東洋史講読Ⅰ [A]・[B]</p> <p>【演習】 ◆ 東洋史入門演習 [A]・[B]</p> <p>【特殊講義】 ■ 西洋史特殊講義 [1]～[8]</p> <p>【講読】 ◆ 西洋史講読Ⅰ [A]・[B]</p> <p>【演習】 ◆ 西洋史入門演習 [A]・[B]</p> <p>経済学研究 哲学研究 宗教学研究 ■ 社会科教育法 (地理歴史分野) 社会科教育法 (公民分野) ■ 地誌</p> <p>ことばとコミュニケーション 中国文学史 [A]・[B] 近代フランス文学論 朝鮮語史概論 ドイツ文学論 観光ドイツ語 観光フランス語 観光中国語 観光コリア語 民俗学 風俗文化史 [A]・[B] 英語圏研究 1・2・3</p>	<p>◆ 日本史講読Ⅱ [A]・[B] ◇ 日本古文書Ⅱ [A]・[B]</p> <p>◆ 日本史演習Ⅰ [A]・[B]</p> <p>◇ 東洋史講読Ⅱ [A]・[B] / Ⅲ [A]・[B] / Ⅳ [A]・[B]</p> <p>◇ 東洋史演習Ⅰ [A]・[B]</p> <p>◇ 西洋史講読Ⅱ [A]・[B] / Ⅲ [A]・[B]</p> <p>◆ 西洋史演習Ⅰ [A]・[B]</p> <p>■ 地理歴史科教育法 公民科教育法 ■ 自然地理学</p> <p>東洋思想史 [A]・[B]</p>	<p>【卒業論文】 ● 卒業論文</p> <p>◇ 日本史講読Ⅱ [C]・[D] ◇ 日本古文書Ⅱ [C]・[D]</p> <p>◆ 日本史演習Ⅱ [A]・[B]</p> <p>【卒業論文】 ● 卒業論文</p> <p>◇ 東洋史講読Ⅱ [C]・[D] / Ⅲ [C]・[D] / Ⅳ [C]・[D]</p> <p>◆ 東洋史演習Ⅱ [A]・[B]</p> <p>【卒業論文】 ● 卒業論文</p> <p>◇ 西洋史講読Ⅱ [C]・[D] / Ⅲ [C]・[D]</p> <p>◆ 西洋史演習Ⅱ [A]・[B]</p>
専門科目	文学部共通				

● 必修科目 ◆ 専門コースの必修科目 ◇ 専門コースの選択科目 ■ 高等学校教諭一種免許状 (地理歴史) に関する科目 ▲ 博物館学芸員に関する科目
※開講予定のもので、変更される場合があります。